## 第36回情報・システム・利用・技術シンポジウム 研究集会 「ソフトコンピューティングとその近傍領域」

ソフトコンピューティングに関して、典型的な手法から最前線の研究まで幅広く紹介・討論し、進展を図る。

**企画**: ソフトコンピューティング小委員会

日時:2013年12月6日(金)9:00~15:00 (ただし、12:15~13:00:昼食・休憩)

会場:建築会館 301·302 会議室

**司会**:入江寿弘(日本大学)、山邊友一郎(神戸大学)、菅野直敏(玉川大学)、宇谷明秀(東京都市大学)、 曽我部博之(愛知工業大学) **記録**:山邊友一郎(神戸大学)

- 1. **開会挨拶·主旨説明** 9:00-9:05 新宮清志(小委員会主査、日本大学名誉教授)
- **2. 基調講演** 9:05-9:45 「2つの新たなソフトコンピューティングツールの提案」

石川芳男、吉田洋明、中根昌克(日本大学)

- 3. 研究報告・論文発表 9:45-14:40
- 3.1「ファジィを利用したマルチエージェントシミュレーション」9:45- 江田敏男(建築ピボット)
- 3.2「色彩のファジィシステム」 10:05- 菅野直敏 (玉川大学)
- 3.3「色彩に対する人間のあいまいな情報のファジィ理論的分析」10:25-

加藤駿、森文彦、菅野直敏(玉川大学)

3.4「一般カラー画像における目立つ対象物の抽出」10:45-

森文彦、菅野直敏(玉川大学)

<休憩:10分>

3.5 「動的問題に対する ABC 系アルゴリズムの適用に関する一研究 | 11:15-

宇谷明秀 (東京都市大学)

- 3.6「構造物の応答速度とアクチュエータのストロークに基づくAMD制御式の最適化」11:35-谷原康介、谷明勲、山邊友一郎(神戸大学)
- 3.7「確率的探索アルゴリズムを用いた柱配置と部材断面最適化

~ABC アルゴリズムを用いた検討と GA との比較~ | 11:55-

上野修平、山邊友一郎、谷明勲(神戸大学)

<昼食・休憩:45分>

- 3.8「構造最適化問題における粒子群最適化法の探索性能についてーホモロガス構造への応用ー」13:00-曽我部博之(愛知工業大学)
- 3.9「発見的多点探索法によるグリッドシェル構造の形状最適化」13:20-

山口洋平、本間俊雄 (鹿児島大学)

- 3.10「群知能と局所探索を用いた塑性崩壊荷重制約条件下の魚骨モデル鋼材量最小設計」13:40-松尾圭介、本間俊雄(鹿児島大学)
- 3.11「群知能を用いたロボットの戦略的制御方法の検討」14:00-

猪原知俊、入江寿弘、新宫清志(日本大学)

3.12「モーションキャプチャを用いた教育支援システムの検討

─芸術分野での演者の違いによる特徴抽出─」14:20-

栗山寛子、入江寿弘、丸茂美恵子(日本大学)

- **4. 全体討論** 14:40-14:55 **進行**: 曽我部博之(小委員会幹事、愛知工業大学)
- 5. 閉会挨拶 14:55-15:00 丸山能生(小委員会幹事、安藤ハザマ)

## 基調講演者略歷

石川 芳男(いしかわ よしお)

日本大学理工学部教授(航空宇宙工学科)

昭和54年日本大学大学院理工学研究科博士課程機械工学専攻単位取得中退. 同年日本大学助手(理工学部航空宇宙工学科勤務). 昭和55年工学博士(日本大学). その後,専任講師,助教授を経て,平成11年教授,現在に至る. 昭和61年から62年にかけて米国 The Pennsylvania State University 客員研究員.

学会:日本航空宇宙学会,AIAA,日本宇宙生物科学会,生態工学会,日本生物環境調節学会,日本計算工学会,日本知能情報ファジィ学会,日本建築学会 各会員.

著書:「基礎流体力学」(共著) 産業図, "Global Interdependence" (共著) Springer-Verlag, 「システムダイナミクス入門」(共著) 日科技連.

受賞:平成21年 生態工学会賞論文賞,平成22年 生態工学会賞学術賞

吉田 洋明(よしだ ひろあき)

日本大学理工学部専任講師 (精密機械工学科)

平成3年日本大学大学院理工学研究科博士前期課程航空宇宙工学専攻修了. 同年日本大学助手(理工学部精密機械工学科勤務). 平成20年博士(工学)(日本大学). 平成21年専任講師, 現在に至る. 平成22年から23年にかけて米国 The Pennsylvania State University 客員研究員.

学会:日本航空宇宙学会,AIAA,計測自動制御学会,日本ロボット学会,生態工学会,日本計算工学会,日本知能情報ファジィ学会,日本機械学会,日本建築学会 各会員.

中根 昌克(なかね まさかつ)

日本大学理工学部助教(航空宇宙工学科)

平成20年日本大学大学院理工学研究科博士後期課程航空宇宙工学専攻修了.博士(工学)(日本大学). 同年日本大学理工学部助手(理工学部航空宇宙工学科).平成23年助教,現在に至る.

学会:日本航空宇宙学会,AIAA,計測自動制御学会,生態工学会,人工知能学会,日本計算工学会,日本機械学会,日本建築学会 各会員.

受賞:平成21年 生態工学会賞奨励賞